

質問回答

2020年1月30日

「アフリカ地域再生可能エネルギー・地方電化に係る情報収集・確認調査」

(公示日:2020年1月15日/公示番号:19a00914)について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p. 11 3. 調査における留意事項 (1)本邦関係機関・有識者からのヒアリング	海外のヒアリング対象が、欧州などの乗り継ぎ地にある場合、人件費計上・航空券見積りに追加することは可能でしょうか。ないしは、第三国の場合は電話ヒアリングの想定でしょうか。	海外のヒアリング対象には、メールや電話で連絡することを JICA としては想定していますが、QCBS ですので、効果的・効率的な業務方法・手順等を具体的にプロポーザルの中で提案いただき、必要な経費を計上・見積りください。
2	p. 14 4. 業務の内容 (4)現地調査の実施	「再エネの契約書類の締結状況・内容(Corporate PPA を含む)」とありますが、民間事業の契約書を確認にすることは、守秘義務の関係上不可能と考えます。どのレベルの調査を想定しているのか、ご教示いただけませんか。	個別案件の契約書類の中身ではなく、契約の締結状況に加えて、契約書類における事業リスクの取り扱い等に係る共通の傾向や課題などを分析する想定です。
3	p. 14 4. 業務の内容 (4)現地調査の実施	現地出張は、5名×3カ国×3回を前提として積算とありますが、提案の内容次第では、6名の出張を提案・積算することは可能でしょうか。	想定されておられる業務従事者の業務分担等から5名では効率的・効果的な現地調査が困難と判断される場合には、人数については企画競争説明書の5名によらず適切な人数を配置いただき、効果・効率的な調査工程・業務分担案等をプロポーザルの中でご提案下さい。 なお、その場合には、旅費・航空賃は配置人数に応じた積算・見積りとして下さい。

4	<p>p. 16 4. 業務の内容 (7)現地最終セミナーの開催</p> <p>p. 23 5. 見積書作成に係る留意事項 (3)旅費</p>	<p>有識者招聘を含める現地セミナーは、定額(1,000 千円)定額を見積もりに含めるように指示があります。これには、会場費に加え、有識者の(航空券、宿泊費、国内交通費、日当等の)旅費、謝金など全てが含まれ、1,000 千円以外には、いかなる費用は見積に含めなくともよいという理解で正しかったでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
5	<p>p. 23 5. 見積書作成に係る留意事項 (6)旅費</p>	<p>参考路線で、湾岸経由になっていますが、治安の観点より、社内規定で湾岸乗継が禁止になりました。欧州経由でも構いませんでしょうか。為念の確認とさせていただきます。</p>	<p>企画競争説明書のとおり、提示している経路(キャリア)以外を排除するものではありません。なお、2020 年 1 月 20 日付けで中東情勢を受けたペルシャ湾岸経由のフライト利用に係る当機構の措置は解除されました。</p>

以上